

労働市場の概要（平成29年12月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.87倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.1%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.1%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は0.9%増加し、新規求職者数(季節調整値)は5.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(3.4%減)、宿泊業・飲食サービス業(2.3%減)、サービス業(他に分類されないもの)(3.7%減)で減少したものの、建設業(3.4%増)、製造業(22.5%増)、運輸業・郵便業(8.4%増)、医療・福祉(4.9%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比2.7%増と4ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で0.7%減と4ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.87倍となり、3ヶ月連続で上昇した。
県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.87倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 12月の有効求人は53,206人で、対前年同月比(原数値比較)で3.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で28ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 12月の有効求職は26,150人で、対前年同月比(原数値比較)で1.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続の減少となった。

(3) 12月の正社員の有効求人倍率は1.42倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は2.61倍となり、前月に比べ0.12ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 12月の新規求人は18,074人で、対前年同月比(原数値比較)で2.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 3.4%の増加(4ヶ月連続の増加)

製造業 22.5%の増加(14ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 8.4%の増加(14ヶ月連続の増加)

卸売・小売業 3.4%の減少(2ヶ月連続の減少)

宿泊業・飲食サービス業 2.3%の減少(2ヶ月ぶりの減少)

医療・福祉 4.9%の増加(20ヶ月連続の増加)

サービス業 3.7%の減少(2ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 12月の新規求職は5,202人で、対前年同月比(原数値比較)で0.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では5.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は592,130人で、対前年同月比2.7%の増加となり、96ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,748人で、対前年同月比5.3%の減少となり、受給率は1.0%となった。